

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間 : 令和5年4月1日 から 令和6年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立鴨谷体育館、鴨谷野球場、荒山テニスコート	
(2) 施設の設置目的	
市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、健康及び体力の増進に資するため	
(3) 所管部局	
文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課	
(4) 指定管理者名	
美津濃株式会社	
(5) 指定期間	
令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
<p>管理運営に関する業務(利用申込の受付等、堺市スポーツ施設情報システムに関すること、利用料金の</p> <ul style="list-style-type: none">・ 収受、トレーニング機器の調達・管理、ニュースポーツ用具の貸し出し、人員の配置等、施設利用案内等、苦情・要望対応)・ 施設等の維持管理に関する業務(適正な維持管理、備品等の貸与及び購入、施設・備品等の保守点検業務、施設維持管理業務、施設及び備品の原状変更)・ 自主事業(スポーツ教室の企画及び実施、トレーニング講習の実施、その他の指定管理者が提案し行うスポーツ振興事業) <p>その他の業務(緊急時等への対応、施設内の目的に適したスペースの活用、統計資料等の作成、関係</p> <ul style="list-style-type: none">・ 機関との連絡調整、堺市のスポーツ推進施策への協力、指定期間終了にあたっての業務、利用者情報等の引継ぎ、業務に必要な規則・マニュアル等の作成、堺市との協議)	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
スポーツ・レクリエーション施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
無	

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	<ul style="list-style-type: none"> 子どもから大人、高齢者まで幅広い年齢層を対象とした多種多様なプログラムを提供し、誰もが平等かつ快適に利用できる施設環境を提供した。 トレーニング室内に新たに録画機能の付いたカメラを設置し、スタッフによる巡回回数も増やすことで、安心・安全な施設運営に努めた。 堺市立鴨谷体育館等個人情報保護規程に基づいて各種事務処理を適正に行った。
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の利用状況やイベント開催に応じた人員配置の適正化を推進するとともに、休館日を利用した研修日には接客サービス研修やリスクマネジメント研修等を実施し、質の高いサービス提供ができるよう努めた。 利用者が安全に、かつ安心して利用できるよう、日常点検に加えファシリティ専門スタッフや専門業者による点検を適宜実施した。
施設の設置目的に沿った事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> 市民のスポーツ・レクリエーションの振興、健康寿命の延伸・体力の増進をめざし、多種目にわたるスクール事業及びイベントを実施した。 定期スクールの他に1回単位で参加できる教室も設定し、年齢に関わらず、体力に応じて選択ができるような環境を提供した。
その他特筆すべき取組	<ul style="list-style-type: none"> 各協会・地域連盟の協力を得ながら各種大会・イベントを実施し、利用者のニーズに応じた地域スポーツの推進に貢献した。 またCS推進トレーナー認定スタッフによる接客・接遇研修を年3回実施し、日々の業務においてスタッフ全員が取り組む事で、従業員に対する満足度調査の目標を達成できた。

イ 市による状況分析

- トレーニング室内に新たに監視カメラを設置するなど、利用者の安心・安全な施設運営を行っている。
- また、社内認定を受けたスタッフによる接客サービス研修等を実施するなど職員の人材育成に注力し、利用者満足度の向上に繋げた。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
指定管理者名	美津濃株式会社	美津濃株式会社	美津濃株式会社	美津濃株式会社	美津濃株式会社
利用者数(単位:人)	157,468	147,127	192,550	195,063	—
稼働率(単位:%)	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	—
利用者満足度(単位:%)	98.7	99.4	99.2	98.9	—

イ 取組状況

サービス向上、利用促進、自主事業	紙媒体の広報紙の他、体育館HP・各SNS等を積極的に活用し利用促進を図った。また参加費無料イベントの実施やトレーニング室スタンプカードの実施、Web申込やWeb問い合わせを採用し、地域住民の運動するきっかけ作りや運動継続の機会提供に努めた。
意見・苦情・要望等への対応	利用者アンケートを引き続き実施したほか、ご意見箱を設置し利用者の意見をいただく環境を整えた。施設巡回の頻度を高めて初期対応を早くすることを心掛け、また普段のコミュニケーションの中から要望をくみ取り、例えばテニスコートの草刈りや砂の補充など迅速に対応した。
その他特筆すべき取組	ミズノ独自の機器を使用した歩行能力測定会を実施し、普段あまり知ることのない自身の歩き方や歩行速度などを知る機会を提供した。また、利用者還元策としてオリンピックを招聘した柔道講習会の実施、新しい卓球台への入れ替え・防球フェンスの購入・血圧計の増設などを行った。

ウ 市による状況分析

ホームページやSNSを活用し、情報発信を行い利用促進を行っている。Web申込やWeb問い合わせなどを新たに採用するなどサービス向上を図っている。また、歩行能力測定会やオリンピックを招聘した柔道講習会、卓球台の入替など、利用者サービスの向上に努めている。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■ 指定管理業務

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	【参考】令和5年度(予算)
指定管理者名		美津濃株式会社	美津濃株式会社	美津濃株式会社	美津濃株式会社	美津濃株式会社
収入	指定管理料	65,303,917	67,524,424	61,620,000	61,713,185	61,620,000
	利用料金	25,721,305	24,269,935	32,556,415	32,097,880	33,230,000
	負担金	—	—	—	—	—
	その他	845,251	1,074,554	1,946,706	1,792,640	3,310,000
合 計		91,870,473	92,868,913	96,123,121	95,603,705	98,160,000
支出	人件費	28,920,123	37,388,284	35,928,343	35,472,749	31,390,000
	委託料	17,254,068	17,345,774	18,707,303	18,356,019	20,600,000
	総支出額に占める委託料の割合	20.2%	17.9%	17.9%	18.3%	21.0%
	修繕費	4,972,393	4,449,077	5,084,486	4,996,989	5,000,000
	光熱水費	17,922,070	20,552,017	31,067,916	26,098,853	22,680,000
	その他	16,508,081	17,298,451	13,898,809	15,636,270	18,490,000
合 計		85,576,735	97,033,603	104,686,857	100,560,880	98,160,000
収支差額		6,293,738	-4,164,690	-8,563,736	-4,957,175	0
(市への納付金の額)		—	—	—	—	—
(徴収委託の場合の徴収額)		—	—	—	—	—

■ 自主事業 (有)

(単位:円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	【参考】令和5年度(予算)
収 入	20,244,580	21,877,771	29,396,710	31,858,976	29,878,350
支 出	19,404,469	20,815,319	27,086,500	30,939,729	26,578,307
収支差額	840,111	1,062,452	2,310,210	919,247	3,300,043
(市への納付金の額)	—	—	—	—	—

イ 取組状況

経費の縮減、経理事務等	業務の効率的な遂行による人件費抑制、また省エネ・節電スタイルを徹底することでコストダウンを図ったが、光熱費等の物価高の影響もありマイナス収支となった。自主事業については利用者還元に費やしたこともあり、収支差額が少なくなった。
-------------	--

ウ 市による状況分析

利用料金収入は、令和4年度とほぼ横ばいとなっているが、光熱水費等の単価上昇により支出が増加し、収支が赤字となった。
令和3年度までの収支状況には自主事業①の収益も含まれている。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 仕様書で定める目標の達成状況

■適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
利用者満足度	90.0%	98.9%

■利用者サービスの向上

指標	目標	実績
施設利用率の向上	体育館 85% 野球場 45% テニスコート 75%	体育館 80.3% 野球場 34.6% テニスコート 72.8%

■収支

指標	目標	実績
利用料金等収入	年額31,565,403円	年額32,097,880円

イ 市による状況分析

- ・接遇研修等によりスタッフの資質向上に努めたことで、利用者の満足度が目標値を超え、100%に近い実績であることは評価できる。
- ・体育館の利用率・利用料金等収入は目標値を達成できているが、第3体育室、野球場、テニスコートの平日の利用率が低調であり、改善を図る必要がある。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ミズノ独自の歩行能力測定・歩行指導会や忍者教室・ヘキサスロンを始め、幅広い世代を対象とした様々なイベント・スポーツ教室を実施し、地域住民の健康増進をめざす事業を展開した。 ・設備の経年劣化による様々な不具合に対し迅速な対応を心がけ、また体育室床の補修やテニスコートのメンテナンスなど、施設の状態を日々チェックし予防保全を心がけ、安心・安全な施設運営に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児から高齢まで幅広い世代を対象としたスポーツ教室の実施や独自のプログラムを展開するなど、利用者の促進やサービス向上を図っている。 ・また、利用者満足度を高い水準で維持し、利用者からの苦情も少ないことから、利用者の視点による適切かつ丁寧な運営に努めている。
今後の取組	<p>日々の利用者の声やアンケートによるご意見を真摯に受け止め、より快適な施設づくりを目指すと共に、稼働率上昇による収入増加をめざす。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート等による利用者の声を大切に受け止め、利用者ニーズを常に把握し、高水準の満足度の維持に努められたい。利用率の低い諸室が更に活用できるよう、自主事業等を創意工夫することを求める。 ・平日の利用率の改善を図ることにより、施設の利用率の改善、利用料金等収入の改善に努められたい。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80～100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの

鴨谷体育館及び所管施設 稼働率

※トレーニング室を除く

(単位：％)

施設名	室名	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
鴨谷体育館	第一体育室	平 日	86.3	87.1	89.1	85.3
		土日祝	93.5	97.6	98.4	97.9
		計	88.6	90.6	92.2	89.6
	第二体育室	平 日	88.3	93.5	90.5	85.5
		土日祝	93.5	96.9	96.0	93.1
		計	90.0	94.6	92.4	88.1
	第三体育室	平 日	52.3	68.2	72.2	69.2
		土日祝	67.2	72.3	69.5	65.1
		計	57.1	69.5	71.3	67.7
	第四体育室	平 日	90.0	93.5	90.5	87.9
		土日祝	92.3	96.4	94.4	92.5
		計	90.7	94.5	91.9	89.5
	研修室	平 日	24.4	26.6	27.7	30.9
		土日祝	28.5	45.2	55.5	58.1
		計	25.7	32.7	37.0	40.3
鴨谷野球場		平 日	17.0	19.5	27.0	17.2
		土日祝	72.1	81.5	79.0	72.6
		計	36.6	41.9	46.0	37.4
荒山テニスコート		平 日	70.4	68.8	64.9	61.5
		土日祝	98.8	98.3	98.0	96.4
		計	78.3	78.3	75.6	72.8